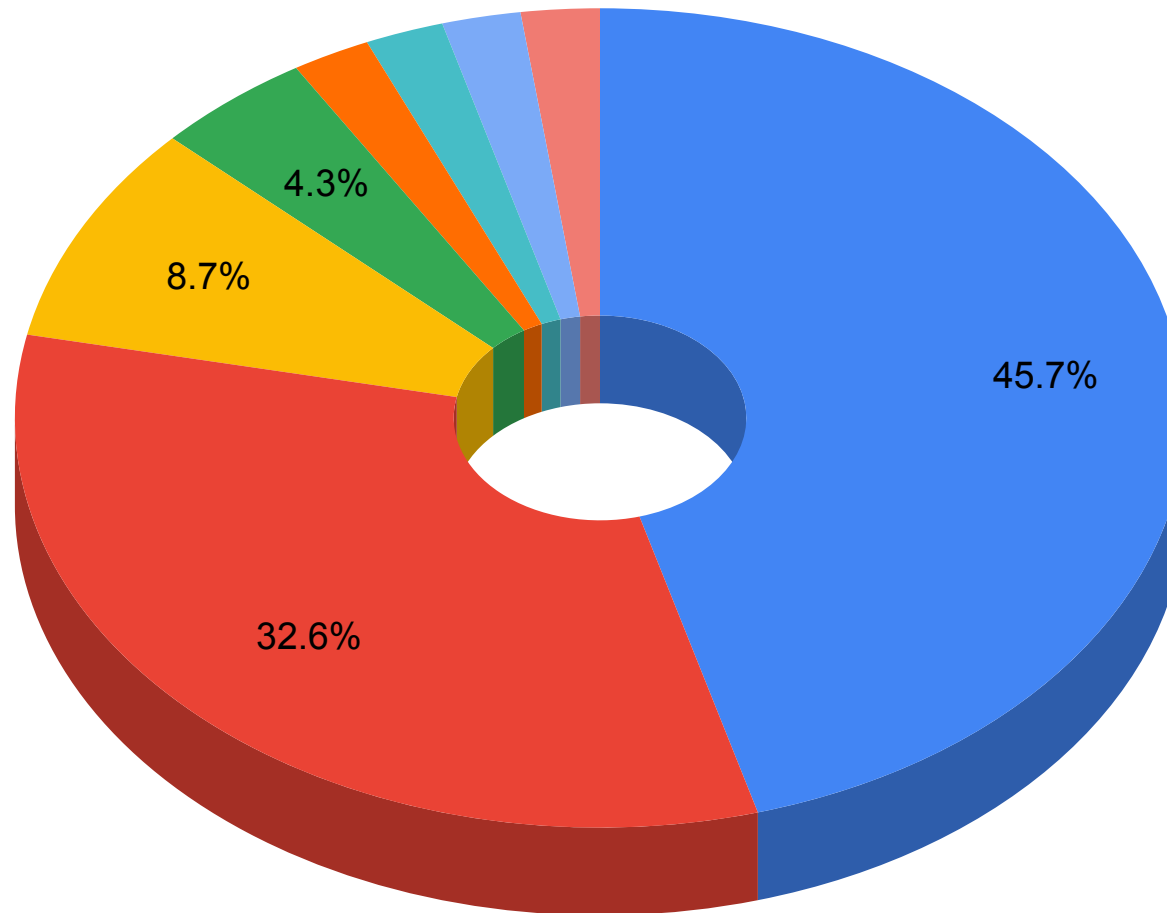
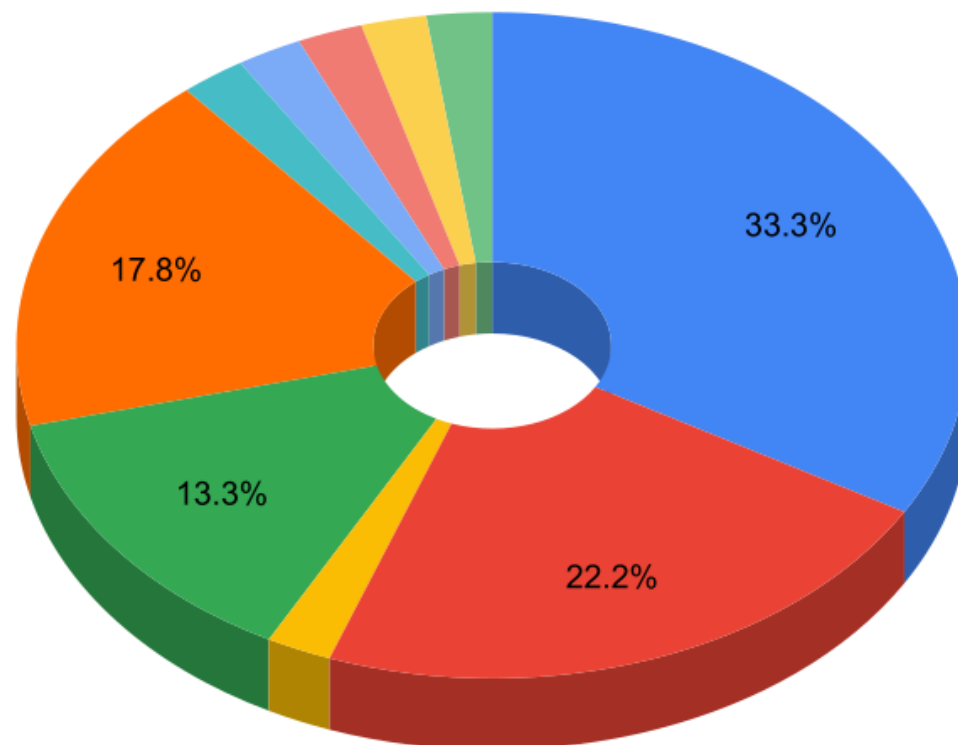


# 「記事を読んで湯長制度廃止の理由をどのように感じましたか？」



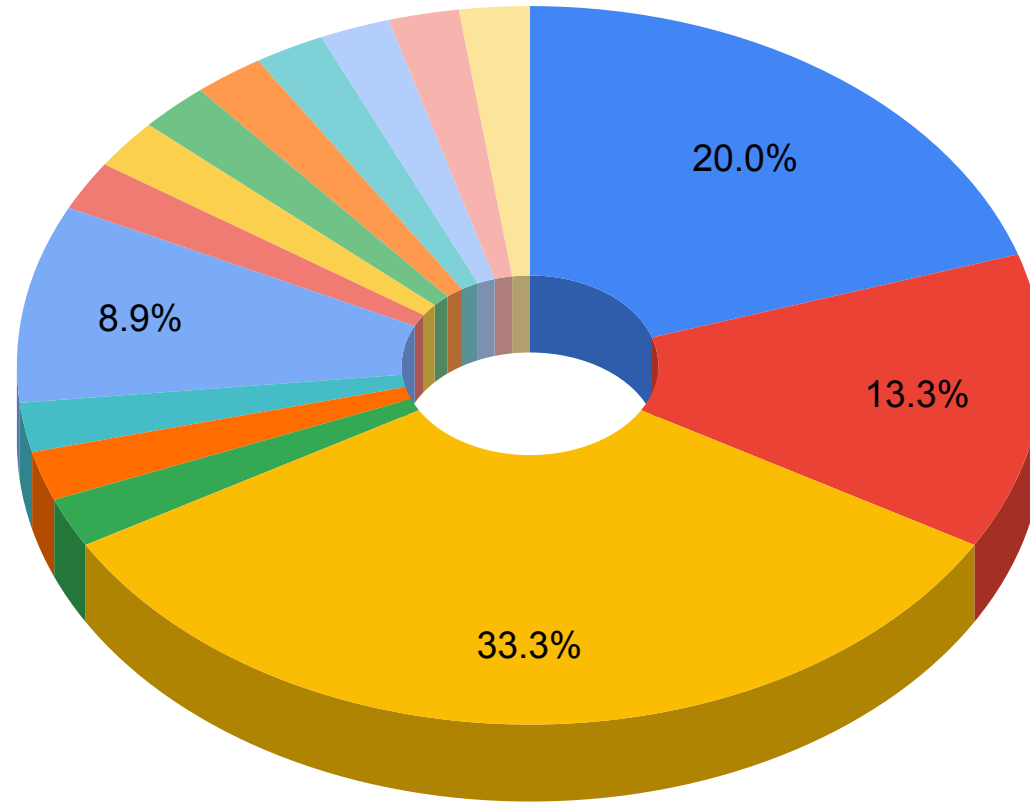
- 湯長による経費不正、お金のごまかし等があったから
- 草津町の方針が変わったから
- 医療行為などシステムに問題あったから
- 時代的に医師法など、古い湯治の仕方は無理があったから
- 伝統があるのに医師法など出してくるのが？という感じ
- 時間湯が変わらねばならなかった理由が不明である。
- 湯治文化と観光の共存ではなく湯治としての役割をなくし伝統としての観光地にしたかった。
- ただ単に町長が井田湯長さんを追い出すためにあたかも不正行為するしたかのように記述したことに悪意を感じます。

## この記事が読者に何を伝えたいか、読んでどのような印象を受けましたか？



- 記事全体として、旧時間湯に不正や問題があったからシステムが変わった
- 湯長という個人の現場管理の仕方や働き方に不正や問題があった
- 草津町の事業として観光に注力している分時代に合わせた考え方を提示している一方で、湯長の不正という悪い背景もあるという事を暗に提示している、草津町としての発展を考えた前向きな試みですというフォローをしている気もする。
- 草津町の観光の在り方の変化、時代変化を伝えなかった
- これからの伝統湯や町の湯治場運営方針を伝えているだけ
- 草津町側の立場でしか書かれていない偏った記事と感じる
- 湯長側への取材がないようだ。
- 湯長と湯守の違いが不明。長年時間湯に親しんできた人たちは湯長が不在の時にも時間湯を味わうことができる。しかしそれは0.1度の湯温の違いを的確に捌ける湯長への信頼があってのこと。湯守にはその信頼が得られているのか。地蔵の湯が漫画堂に変わったということは退行以外の何物でもない。町長は時間湯の価値を貶めた自分の無知を嘆くべし。
- 湯治としての草津温泉はその機能を停止した。
- これからの町の方針を伝えているだけ。湯守は、湯もみもまともできないし、時間湯に入ったことさえない。そんな湯守は入湯方法を教えることはできない。さらに、伝統がないのに伝統湯という名称はおかしいと思います。そして地蔵の入湯料5000円はぼったくりだと思います。

# 湯長による経費の不正が判明した、と読んでどのようなイメージを受けましたか？



- 湯長を管理しきれなかった雇用者である社長や、施設を貸している町の責任
- 単に湯長が悪い人だった。それが廃止の原因
- 湯長が会社のお金を着服、または盗んでいた
- ちゃんと調べて書いているのかなあと疑問に思った。
- 草津町側の主張しか書かれてないので真相がわからない。詳細がわからない
- 具体的な不正の方法や理由が記載されていないので判断が難しい
- 湯長の属する会社組織に問題があった
- 湯長の経費不正があったなら管理者が湯長を処分すればよい。処分に不満があれば法廷で闘えばいい。
- 湯長による不正があったとは断言できない。
- 湯長が悪者という前提しかないのは不公平
- とにかく何か難癖つけて、湯長を追いやりようとする感じが見受けられる。
- この点は湯長側への取材で問題としては解消したはず。
- .....などとして、という書き方が歯切れ悪いですが、湯長の経費不正が印象に残ります。 他 2 個